令和　4年度　　高松市施策評価表（　3年度分）

総合計画体系		
まちづくりの目標		安全で安心して暮らし続けられるまち
	政　策	環境と共生する持続可能な循環型社会の形成
	施　策	ごみの減量と再資源化の推進

総合評価
A

評価担当	
局名	環境局
課・室名	ゼロカーボンシティ推進課
電話番号	087-839-2393

1　施策の目的

対象（誰、何を対象としているか）	意図（どのような状態にしたいのか）
ごみを排出する市内の家庭や事業所	ごみの減量と再資源化の推進により、環境と共生する持続可能な循環型社会の形成を目指す。

2　施策の成果状況

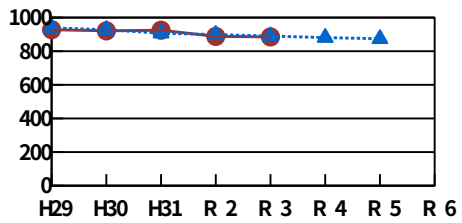
成果指標①

指標名	単位		実績値 3年度	実績値 2年度	実績値 3年度	中期目標 4年度	長期目標 5年度	指標のうごき
１人１日当たりのごみ排出量	g/人・日		925	888	885	881	874	

成果状況／達成度評価

施策構成基本事業と事務事業の積極的かつ継続的推進と市民・事業者の「ごみの減量と再資源化」に対する意識の向上等により、ごみ排出量は減少傾向にあり、今年度は目標達成となった。

成果状況の推移



目　標達成度

（達成度）100.6%

30点

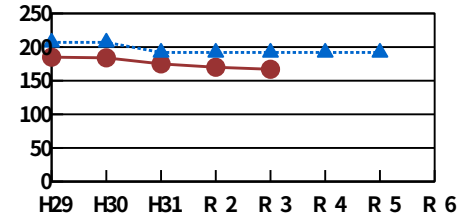
成果指標②

指標名	単位		実績値 3年度	実績値 2年度	実績値 3年度	中期目標 4年度	長期目標 5年度	指標のうごき
１人１日当たりの資源化量	g/人・日		175	170	167	192	192	

成果状況／達成度評価

家庭から分別して出された資源ごみや小型家電等のリサイクル、正しいごみの分別方法の周知等によるごみの減量・リサイクルの推進に向けた事業を実施しているが、目標達成には至らなかった。

成果状況の推移



目　標達成度

（達成度）87.0%

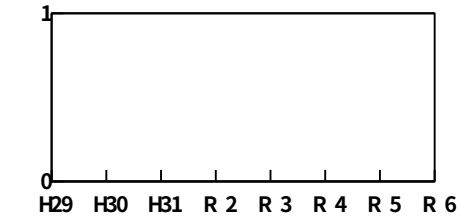
26点

成果指標③

指標名	単位		実績値 3年度	実績値 2年度	実績値 3年度	中期目標 4年度	長期目標 5年度	指標のうごき

成果状況／達成度評価

成果状況の推移



目　標達成度

（達成度）

3　市民満足度調査の状況

	31年度	2年度	3年度	
満足度	34位　（　25.9%）	16位　（　30.7%）	20位　（　30.4%）	
不満度	15位　（　21.8%）	18位　（　18.1%）	22位　（　17.8%）	
重要度	21位　（　75.7%）	19位　（　73.6%）	17位　（　76.3%）	

4 施策に係るコスト

	31年度（決算）	2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（予算）
事業費	339,745	295,088	357,035	343,973
人件費	34,146	40,029	40,393	49,830
トータルコスト	373,891	335,117	397,428	393,803

5 今後の方向性と課題

施策の推進状況と課題

プラスチック製品由来の廃棄物については世界的な問題となっており、市民・事業者・行政など幅広い主体が連携協力してレジ袋有料化を機に市民のライフスタイルの変革を促し、プラスチックごみの削減につなげていくよう取り組む必要がある。
また、食品ロス削減に向け、「食品ロス削減推進法」に基づき、令和４年２月に「食品ロス削減推進計画」を策定した。国を挙げて社会全体での取組が進められている中、積極的な事業展開が必要である。

施策推進の方向性

環境と共生する持続可能な循環型社会の実現に向け、ごみの発生を抑制する２Ｒを中心とした積極的な情報発信を行い、市民・事業者等と連携してプラスチックごみや食品ロスの削減を始めとしたごみの減量・再資源化に資する事業を推進する。

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名						（総合評価） A	
ごみの発生抑制の推進							
重	マニ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
	○	レジ袋等削減推進事業	97%	A	継続	協定締結事業者の年間レジ袋削減枚数	103.9%
		事業系ごみ減量推進事業	81%	B	継続	多量排出事業者の廃棄物リサイクル率	79.2%
○	○	食品ロス対策等推進事業	97%	A	継続	食品ロス認知度	111.1%
○	○	プラスチックごみ対策事業	95%	A	継続	地球にやさしい店等の年間平均レジ袋辞退率	97.3%

6 施策を構成する基本事業及び事務事業の状況

基本事業名						（総合評価） A	
ごみの減量・リサイクルの推進							
重	マニ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度
		家庭系ごみ有料化事業	93%	A	継続	有料指定収集袋使用枚数（特小換算）	95.2%
	○	ごみ減量・資源化啓発事業	95%	A	継続	プラスチック容器包装ごみの再資源化割合	97.5%
	○	ごみ再資源化事業	96%	A	継続	缶・びん・ペットボトル資源化量	100.7%
						プラスチック資源化量	99.2%
		小型家電等リサイクル推進事業	100%	A	継続	年間回収量	405.0%

基本事業名						（総合評価）	
重	マニ	事務事業名	得点率	総合評価	方向性	成果指標	達成度